

お正月と言えば、おせち料理。最近では作る家庭も少なくなっているようですが、「和洋3段重ね/2万1600円」という豪華な商品が人気No.1などとデパートの宣伝にあたります。昨年11月の通信員総会では出席した仲間にも、おせち料理ではなく、「もう一度食べたいあの料理」という題で記事を書いてもらいました。

## 鯖缶のカレーライス

### 兄弟の絆深めた我が家の宝食

【多摩・稲城・電気・高嶺 俊一通信員】鯖缶入りのカレーライスを久しぶりに作り、思い出が甦ってきました。小学生2年になった頃、家庭の事情で家族の食事を作ることに、不慣れた包丁使用で食事作りに励みました。当時、弟2人、妹1人がいて、みんな食べ盛りの時期で、祖父、祖母、父の7人家族で夕食で1升のご飯を炊いても足りないくらいでした。中でも肉の代わりに鯖缶を入れたカレーライスは大好評。カレー粉と小麦粉を鍋で炒め、香りが出たら水を加え、鯖缶、野菜を入れ煮込みながらよくかき混ぜる。混ぜ方が悪いと小麦粉がダマになって、みんなから不評でした。その兄弟も今では孫持ちのおじいちゃん、おばあちゃんになり、法事の時くらいしか会う機会はありませんが、会うとよくカレーライスの話が出てきます。私たち兄弟にとって、鯖缶入りのカレーライスは兄弟の絆を深めた我が家の宝食です。



高嶺さん

# もう一度食べたいあの料理

## 母のさつまダンゴ

### きな粉つけて食べた

【西東京・健具・堀内清子通信員】私は、戦後、昭和21年2月3日生まれ、お父さん、お母さん、祖母、男子7人、女子2人の12人家族の中で育ちました。



堀内さん

農家の8番目に生まれた私は、泣き虫だと姉にいつも言われていました。体の弱いがいて母の愛情に飢えていたんだと思います。やさしく料理上手のお母さんでした。子どもが多かったので、たくさん作らなければなりません。私の一番

## 母が作った豆こごり

### ほんわか甘い郷土のお菓子

【足立・大工・細田 恵子通信員】幼い頃、母が作った豆こごり。豆こごりとは、軟らかなもちのような中に入っていて、ほんわか甘いお菓子です。青森の山深い村の郷土料理の一つです。母は料理好きで、山育ちなので賢いものはないのですが、心のこもった料理が多か



細田さん  
母が他界して17年になります。ある日、ふ

## 鯉料理はご馳走

### チョット怖い祖母の横顔

【練馬・とび・軽部利行通信員】私は自分で料理をすることが好きなので、そちら



寛さん

## 近所の駅の寿司屋

### 道路拡張で閉店する事に

【中野・設計・寛通信員】今、住んでいる街の駅近くに美味しくて高いと言われているお寿司屋さんがあります。若くて景気の良い頃は、



軽部さん

あるほどだと思いますが、一つだけ言われたら、もう叶うことが無理な祖母が作ったくれた「鯉料理」です。

## 高校時代の弁当

### 今は娘の分も私が作る



大懸さん

【村山大和 大工・大懸 大輔通信員】高校3年間、毎日母が作ったくれた弁当が思い出です。具や食材



佐藤さん

【杉並・電工・佐藤雅一通通信員】野菜、根菜、こんにゃく、ちぎった豆腐、牛肉をゴマ油で炒めて醤油仕立ての汁で煮込む。汁にはほのかな甘みがある。大鍋で作る。具材



片平さん

【板橋・設計・片平信男通信員】東京土建の組合員となって、年末の分会餅つきが12月初旬に毎年開催される度に、田舎の子どものころに家族で餅をついていたことが思い出されます。

## 温まるけんちん汁

### 「2日位経った頃が旨い」

【杉並・電工・佐藤雅一通通信員】野菜、根菜、こんにゃく、ちぎった豆腐、牛肉をゴマ油で炒めて醤油仕立ての汁で煮込む。汁にはほのかな甘みがある。大鍋で作る。具材

## コーンの味しっかり

### 組合キャンプで偶然に

【新宿・電気通信・関口弘通信員】昨年8月に若手の組合員20人(家族含む)で那須にキャンプに行った時のことでした。1泊2日でしたが、1組の家族が



佐藤さん

【板橋・設計・片平信男通信員】東京土建の組合員となって、年末の分会餅つきが12月初旬に毎年開催される度に、田舎の子どものころに家族で餅をついていたことが思い出されます。

【板橋・設計・片平信男通信員】東京土建の組合員となって、年末の分会餅つきが12月初旬に毎年開催される度に、田舎の子どものころに家族で餅をついていたことが思い出されます。

【板橋・設計・片平信男通信員】東京土建の組合員となって、年末の分会餅つきが12月初旬に毎年開催される度に、田舎の子どものころに家族で餅をついていたことが思い出されます。

# 本場のチェリーパイ 食べっぷりにママビックリ

【西東】京・内装・白石優通信員】学生時代、ホームステイ先のアメリカで食べたチェリーパイ。「これが本場の味か」と感動したのを鮮明に憶えています。



本山さん

## 味はどれも加減よく おやつまで母の手づくり

【台東・主婦・本山美知子通信員】一昔前は、総菜はもちろん来客のもてなし料理からおやつまで母の手作りだった。昼には、竹の子やグリーンピース御飯、混ぜ御飯にあさりやしじみの汁もの、夏には冷汁、秋は新物の大豆をすりつぶした御汁、冬にはけんちん汁などが食卓に並んだ。運動会には、おいなりと天

【台東・主婦・本山美知子通信員】一昔前は、総菜はもちろん来客のもてなし料理からおやつまで母の手作りだった。昼には、竹の子やグリーンピース御飯、混ぜ御飯にあさりやしじみの汁もの、夏には冷汁、秋は新物の大豆をすりつぶした御汁、冬にはけんちん汁などが食卓に並んだ。運動会には、おいなりと天

た料理はどれも美味しかったのですが、憶えているのはチェリーパイ。ステーキでもハンバーカーでもなく生地がサクサク、甘みと酸味が絶妙に効いたチェリーパイ。



鷲尾さん

## イカとネギのぬた 思い出せるのはこれだけ

【目黒・主婦・鷲尾恵子通信員】母は、私が高一の時に、脳梗塞で倒れなくなりまし

【目黒・主婦・鷲尾恵子通信員】母は、私が高一の時に、脳梗塞で倒れなくなりまして、私は一人っ子で食事の手伝いもすることもなく、母の作ったものを食べて(時には文句を言ったり)いました。でも、そんな母が亡くなった、母の手作り料理を作る時になり「あれ、何を食べていたんだっけ」と思った時、唯一今もすっかり覚えている味は「イカとネギのぬた」でした。イカの皮をとりネギとサツと湯通しし、酢みそで合える「ぬた」。なぜかこの一つ

## 兄弟で誰のが多い ミートソーススパゲティ

【清瀬久留米・電気・尾芦富雄通信員】子どもの頃に食



尾芦さん

【清瀬久留米・電気・尾芦富雄通信員】子どもの頃に食べた思い出の料理と言ったら、母の作ったミートソーススパゲティです。うちは昔、おばあちゃんと両親と4人兄弟の7人家族でした。母が夕食の支度で作るスパゲティは7人分。大きな

【町田・看板・前原勝美通信員】私たちの子どもの頃、食事の時は家族みんなが揃ってから「いただきます」のあいさつをして食べ始めた。多少の好き嫌いはあったもの



前原さん

【町田・看板・前原勝美通信員】私たちの子どもの頃、食事の時は家族みんなが揃ってから「いただきます」のあいさつをして食べ始めた。多少の好き嫌いはあったもの

## 妻の料理の方が旨いけど 今日「今日は」で肉じゃが

【文京・電工・本多健一通信員】私は文京の小石川で電工をしています。現在、春日、後楽園地区再開発事業



本多さん

【文京・電工・本多健一通信員】私は文京の小石川で電工をしています。現在、春日、後楽園地区再開発事業

【文京・電工・本多健一通信員】私は文京の小石川で電工をしています。現在、春日、後楽園地区再開発事業

## ジンジャーポーク 街並み変わり思い出に

【文京・電工・本多健一通信員】私は文京の小石川で電工をしています。現在、春日、後楽園地区再開発事業

【文京・電工・本多健一通信員】私は文京の小石川で電工をしています。現在、春日、後楽園地区再開発事業

# 懐心のあの味 思い出 皆笑顔

【台東・主婦・本山美知子通信員】一昔前は、総菜はもちろん来客のもてなし料理からおやつまで母の手作りだった。昼には、竹の子やグリーンピース御飯、混ぜ御飯にあさりやしじみの汁もの、夏には冷汁、秋は新物の大豆をすりつぶした御汁、冬にはけんちん汁などが食卓に並んだ。運動会には、おいなりと天

## 「夜上海」で中華攻め 黄虔青年のおもてなし

【荒川・大工・竹達浩通信員】私と中国人青年、黄虔さんとの出会いは6年前のこと



竹達さん

【荒川・大工・竹達浩通信員】私と中国人青年、黄虔さんとの出会いは6年前のこと

【荒川・大工・竹達浩通信員】私と中国人青年、黄虔さんとの出会いは6年前のこと

【荒川・大工・竹達浩通信員】私と中国人青年、黄虔さんとの出会いは6年前のこと

## ぶりこの煮つけ 昔は山盛り今は貴重品



加藤さん

【渋谷・看板・加藤行夫通信員】激しく降る雪を日本海から吹きつける強い北風で吹雪となり、我が家の前

【渋谷・看板・加藤行夫通信員】激しく降る雪を日本海から吹きつける強い北風で吹雪となり、我が家の前

【渋谷・看板・加藤行夫通信員】激しく降る雪を日本海から吹きつける強い北風で吹雪となり、我が家の前



白石さん

【台東・主婦・本山美知子通信員】一昔前は、総菜はもちろん来客のもてなし料理からおやつまで母の手作りだった。昼には、竹の子やグリーンピース御飯、混ぜ御飯にあさりやしじみの汁もの、夏には冷汁、秋は新物の大豆をすりつぶした御汁、冬にはけんちん汁などが食卓に並んだ。運動会には、おいなりと天